かだい ふくすうかいとう 課題 (複数回答)

こん ご い こう ふくすうかいとう **今後の意向 (複数回答)**





(3) ビアリングの調査結果

に ほん ごきょうしつ うんえい かん い けん 【日本語教室運営に関する意見】

- ・日本語教室を安定的に運営していくための開催場所、資金を確保することが困難。
- ・学習者のニーズに合った教室選択ができるよう、教室の特徴が伝わる情報提供が必要。
- ・学習者、スタッフを確保することが困難。

にほんで しどうしゃ にほんで がくしゅうし えんしゃ かん いけん 【日本語指導者・日本語学習支援者に関する意見】

- ・日本語指導者・日本語学習支援者はボランティアであり、交通費等の経済的負担、教室運営準備のための時間的な負担等がある。
- ・日本語指導者・日本語学習支援者のスキルアップの機会が少ない。

【学習者に関する意見】

- ・日本語教室を知るきっかけは、友人等からの口コミ、インターネットが多い。
- ・日本語教室を選んだ理由は、「家から近い・費用が安い・時間が合う」が多い。
- ・学習者の学びたいニーズや都合のよい曜日・時間帯に合った教室を探すのが困難。

こともの日本語教育に関する意見】

- ・子どもを対象とするクラス、親子で参加できるクラスを増やしてほしい。
- ・子どもについては学校での対応が必要。

(連携に関する意見)

- ・地域・企業・大学との連携を1団体で行うことは困難。市等の公的な機関の仲介が必要。
- ・企業は責任をもって外国人従業員に日本語教育を行ってほしい。
- ・地域や企業と連携して日本語教育に取組むことができる

【その他】

- ・学習者の学びたいニーズは異なるので、様々な学習環境を整える必要がある。
- ・初期日本語教育は専門家が短期集中的に教える方が効果的。
- ・各区、交通の便のよいところに日本語教室があるとよい。

へんしょう な こ ゃ し がんこうぶんか こうりゅうきょく かんこうこうりゅうぶ こくさいこうりゅうか 【編集】名古屋市 観光文化交流局 観光交流部 国際交流課

TEL:052-972-3062 MAIL:a3061@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp

地域日本語教育に関する調査結果

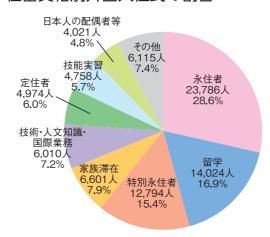
【概要版】

外国人住民の状況(外国人住民統計より)

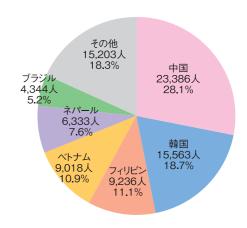
がいこくじんじゅうみんじんこう すいい 外国人住民人口の推移

(人) 100,000 90,000 80,000 70,000 65,449 67,293 60,000 40,000 30,000 20,000 10,000 0 2014年末 2015年末 2016年末 2017年末 2018年末

ざいりゅう しかくべつがいこく じんじゅうみん わり あい 在留資格別外国人住民の割合



主な国籍別外国人住民人口の割合



くべつがいこくじんじゅうみんじんこう わりあい区別外国人住民人口と割合



くべつ ざいりゅう し かくべつがいこく じんじゅうみんじん こう区別・在留資格別外国人住民人口



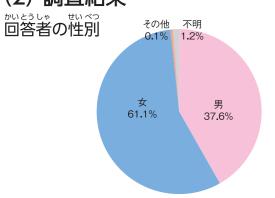
外国人住民の日本語学習に関する意向(外国人住民アンケート調査結果より)

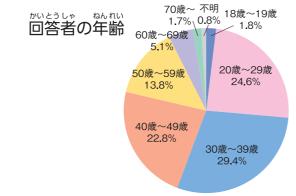
(1)調査の概要

がいてくじんじゅうみん。 ぞう か なか に ほん かいてき せいかっ
・ 外国人住民が増加する中、日本で快適に生活するために、できるだけ日本語を学習してもらえるよう、がいこく じんじゅうみん に ほん ご がくしゅう かん じったい い こう は あく あんけ ことちょうさ じっし 外国人住民の日本語学習に関する実態と意向を把握するアンケート調査を実施しました。

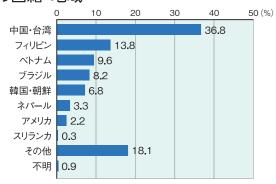
対象: 3,000人 回答者:780人

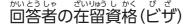
(2) 調査結果





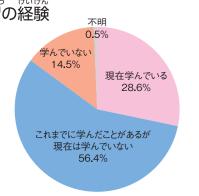
回答者の国籍・地域





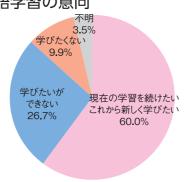


にほんご がくしゅう けいけん 日本語学習の経験



 これで
 にほんごがくしゅう
 いこう

 今後の日本語学習の意向



こんで にほんごがくしゅう もくてき ふくすうかいとう 今後の日本語学習の目的(複数回答)



きぼう にほんごがくしゅう ほうほう ふくすうかいとう 希望する日本語学習の方法(複数回答)



まぼう にほんごがくしゅう ばしょ ふくすうかいとう 希望する日本語学習の場所(複数回答)



にほんごがくしゅう きぼう りゅう ふくすうかいとう 日本語学習を希望しない理由 (複数回答)



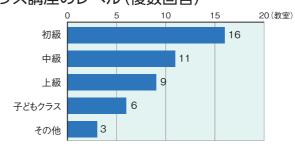
地域日本語教室の状況(地域日本語教室アンケート、ヒアリング調査結果より)

(1) 調査の概要

- ・地域における日本語教育を中心的に担っている日本語教室の現状と今後の意向を把握する目的で、 アンケート調査を実施しました。
- ひまりんぐちょうさ たいしょう しないにほんごきょうしつ ちいきだんだい だいがくなど だんたい・ヒアリング調査の対象:市内日本語教室、地域団体、大学等の15団体

(2) アンケートの調査結果

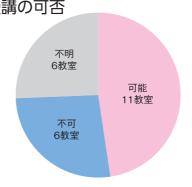
かいこうくらすこうざ れべる ふくすうかいとう 開講クラス講座のレベル (複数回答)



教えられる内容(複数回答)







こ 子ども同伴の可否

